2013年3月期　決算補足資料

トピー工業株式会社

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2012年度（2013年3月期）
決算について

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2012年度 連結業績

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

・連結売上高は前年比5.7％の減収。
・連結営業利益は前年比33.8％の減益、営業利益率は1.3ポイント減の3.1％。

（単位　億円）

	2011年度（A）	2012年度（B）	増減（B-A）	2012年度予想(C)※	増減（B-C）
売上高	2,405	2,269	△136	2,360	△91
営業利益	106	70	△36	70	△0
経常利益	73	62	△11	62	＋0
当期純利益	39	34	△5	33	＋1
配当(円)	4.0	4.0	±0.0	4.0	±0.0

※2012年9月21日公表値

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2012年度の概況

◆外部環境

・世界経済：米国は緩やかに回復するも、欧州債務危機の継続や中国・新興国の成長鈍化により弱い回復基調。

・日本経済：円高の修正や株価の上昇など持ち直しの兆しが見られたが海外経済の停滞により総じて低調に推移。

◆当社の各セグメントの状況

・鉄鋼部門：市況低迷とスクラップ価格の高騰によりメタルスプレッドの確保が困難。

・ホイール部門：乗用車、トラック用は海外と国内とも堅調。
鉱山向け超大型ホイール（SGOR）の需要が急激に減少。

・建機用足回り部門：国内は堅調だが中国建機部品需要が低迷。

◆当社の取り組み

・需要の急激な変化に応じた生産体制の見直し等によりコストを徹底削減。

・新製鋼工場建設起工式を挙行（2012/12/13）、スケジュール通りに建設工事中。

・インドネシアにトラック用ホイールを製造販売する現地子会社を設立（2012/12/18）

・ベトナムでの工業用ファスナー生産子会社の操業開始（2012/11/16）

・中国青島の建機用足回り部品生産子会社の稼働開始（2012/10）

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2012年度の状況（１）

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

2011年度業績との比較

◆外部環境

○－×：環境・影響の評価

海外経済	×	海外経済の停滞
日本経済	×	震災復興需要が限定的
	○	円高修正、株価の上昇（特に年度末）

◆トピー工業グループ

鉄鋼事業	×	形鋼：販売価格の下落
	×	社内材：建機用足回り部品向け生産量が低迷
	×	メタルスプレッド：縮小
自動車・産業機械部品事業	○	ホイール：震災復興で国内需要増。特にトラック向けが好調
	×	SGOR：鉱山向け需要が低迷（9月以降）
	×	履板・履帯：震災復興で国内需要増。中国需要7月以降二番底へ

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2012年度の状況（2）

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

2012年9月21日公表業績予想との比較

◆外部環境

○－×：環境・影響の評価　　大きな変化

海外経済	×	中国等新興国経済の減速
日本経済	－	震災復興需要が限定的
	○	円高修正、株価の上昇（特に年度末）

◆トピー工業グループ

鉄鋼事業	×	形鋼：販売価格の上昇が遅い
	－	社内材：中国建機向け履板の減少
	×	メタルスプレッド：確保が困難
自動車・産業機械部品事業	－	ホイール：トラック用が堅調
	×	SGOR：鉱山向け需要が更に減少
	－	履板・履帯：震災復興で増。中国需要7月以降二番底へ

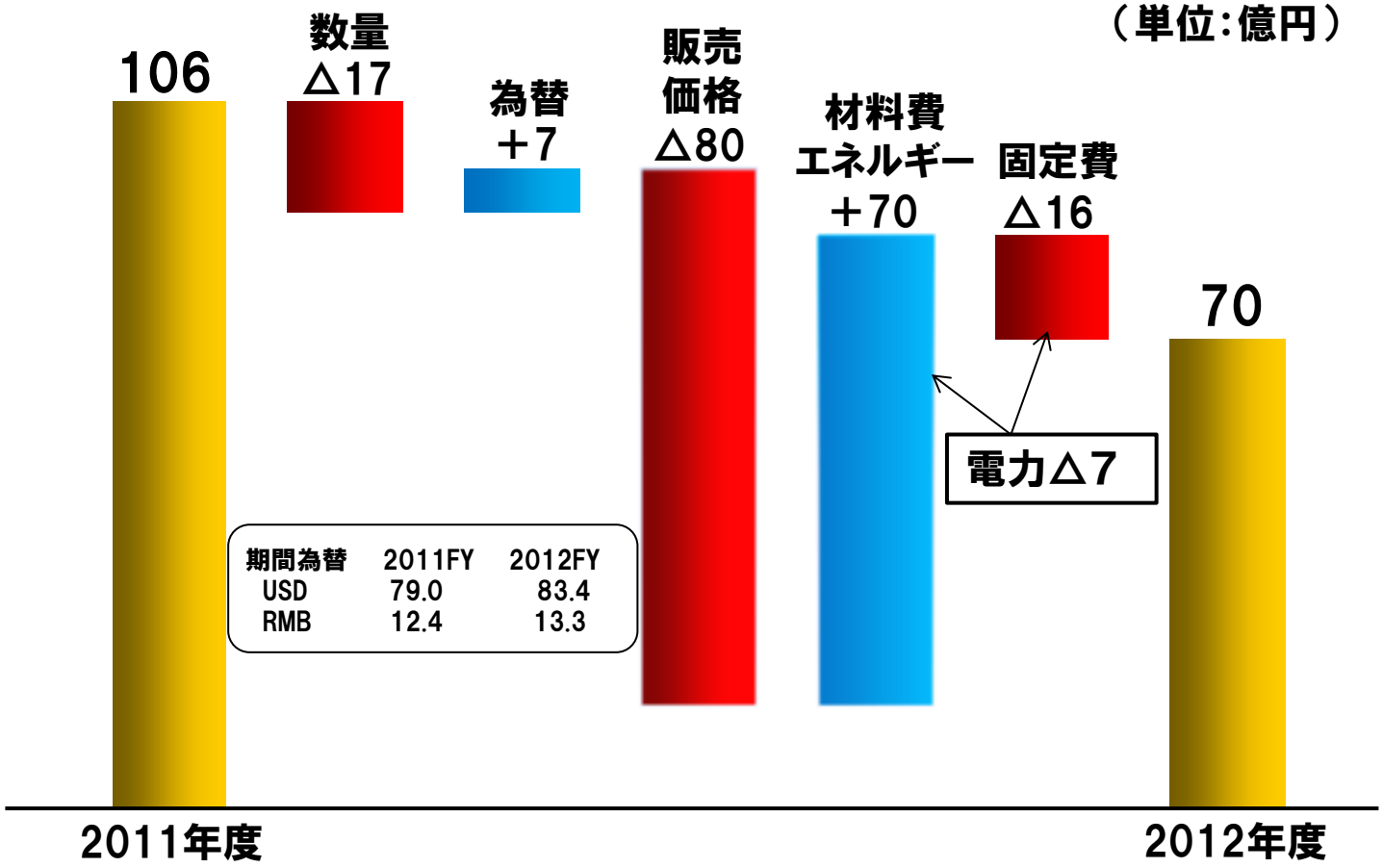
© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

連結営業利益増減要因

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

円安及びスクラップ価格の下落による費用削減に加え徹底的なコスト削減を実施したが、販売価格の下落、販売数量の減及びNTB人員受け入れによる労務費の負担増が大きく、36億円の減益。

（単位：億円）



© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2012年度セグメント別業績

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

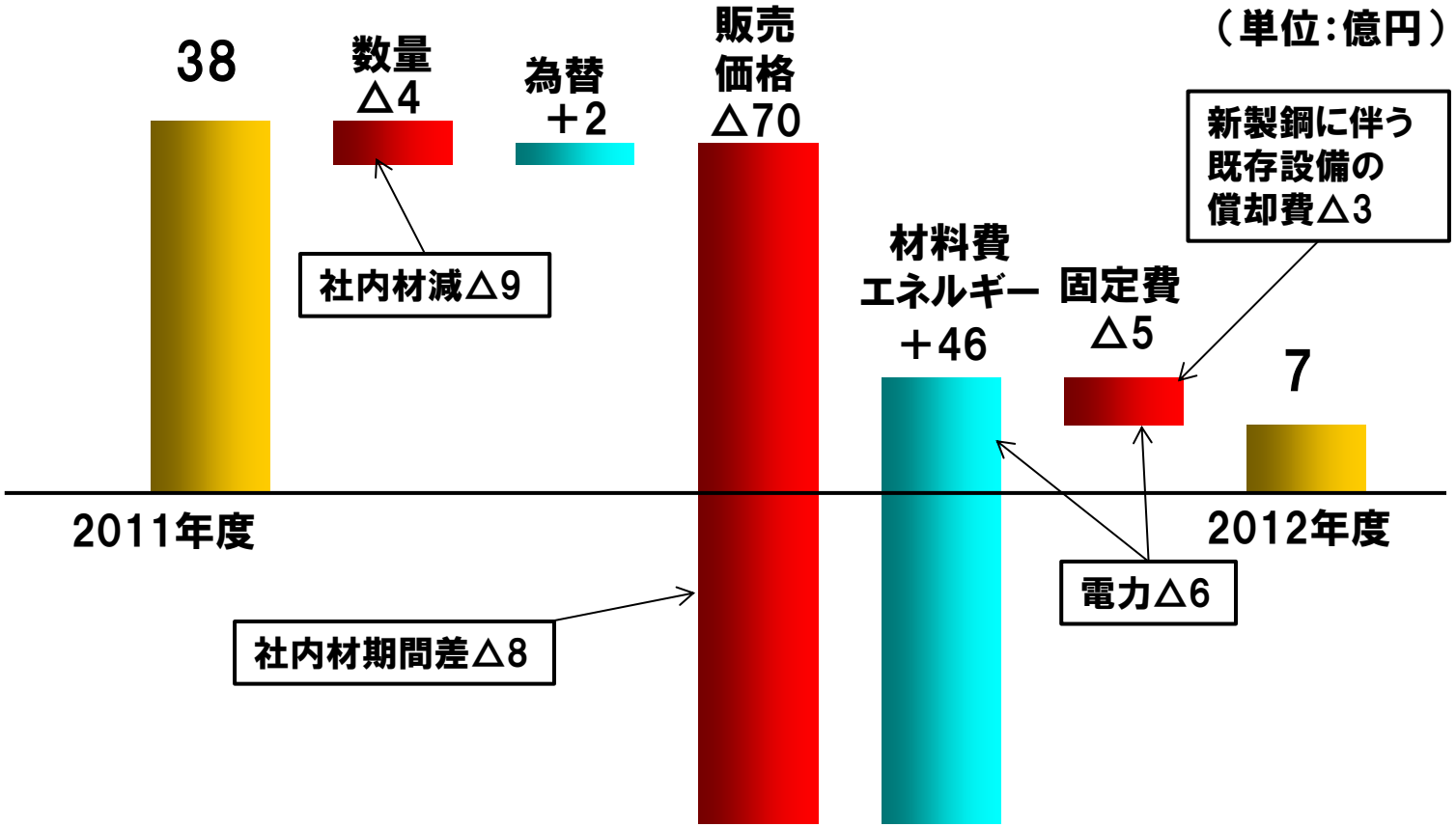
（単位　億円）

	2011年度		2012年度		増　減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼事業	713	38	676	7	△37	△31
自動車・産業機械部品事業	1,540	104	1,454	100	△86	△4
その他	152	8	139	5	△13	△3
消去	－	△45	－	△42	－	＋2
連結　計	2,405	106	2,269	70	△136	△36

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

鉄鋼事業 営業利益増減要因

円安及びスクラップ価格の下落による費用減に加え徹底的なコスト削減を実施したが、販売価格の下落、販売数量の減及びNTB人員受け入れによる労務費の負担増ならびに製鋼設備更新に伴う既存設備償却費用の負担増が大きく、31億円の減益。

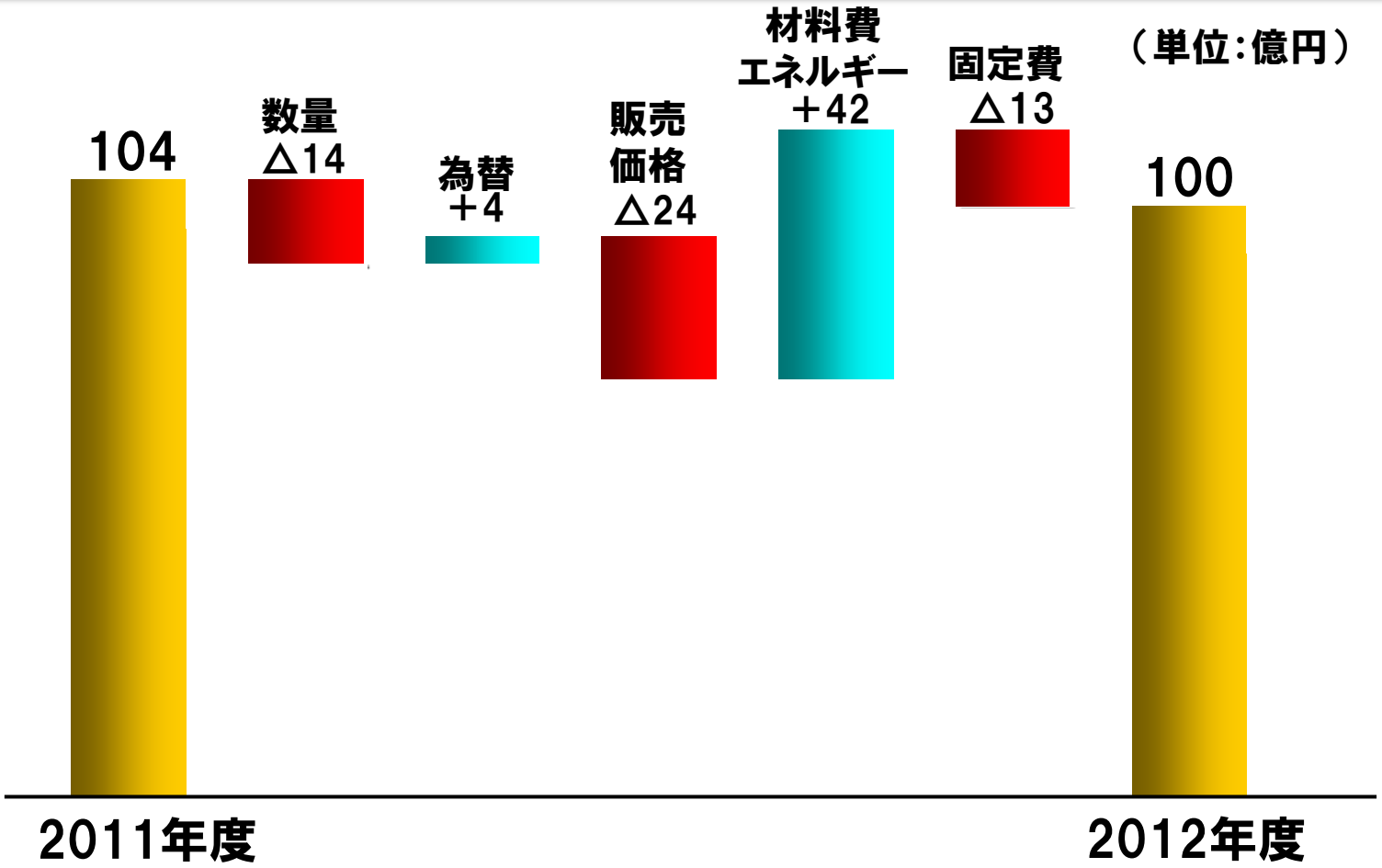


© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

自動車・産業機械部品事業
営業利益増減要因

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

円安及び材料費減による費用減に加え徹底的なコスト削減を実施したが、販売価格の下落、販売数量の減及び海外生産数量増による労務費増のため、4億円の減益。



© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

地域別売上高比率

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

自動車部品が好調な米国が増え、建機部品が低調な中国が減少。

（単位　億円）

	日本	米国	中国	その他	合計
鉄鋼事業	630 27.8%	8 0.3%	0 0.0%	38 1.7%	676 29.8%
自動車・産業機械部品事業	986 43.5%	250 11.0%	89 3.9%	129 5.7%	1,454 64.1%
その他	138 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	139 6.1%
合計	1,754 77.3%	258 11.4%	89 3.9%	168 7.4%	2,269 100.0%

<参考>2011年度通期

合計	1,895 78.8%	193 8.0%	167 7.0%	150 6.2%	2,405 100.0%

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

連結貸借対照表

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

	2011 年度末	2012 年度末	増減
現金及び預金	222	199	△23
受取手形及び売掛金	569	423	△146
棚卸資産	258	241	△17
その他	70	77	＋7
流動資産　計	1,119	940	△180
有形固定資産	719	836	＋117
無形固定資産	15	12	△4
投資その他資産	274	300	＋26
固定資産　計	1,009	1,148	＋139
資産　計	2,128	2,088	△40

	2011 年度末	2012 年度末	増減
支払手形及び買掛金	443	336	△107
短期借入金	250	247	△3
その他	139	143	＋4
流動負債　計	833	726	△106
社債・長期借入金・リース債務	335	313	△22
その他	129	136	＋6
固定負債　計	465	449	△16
負債　計	1,297	1,175	△122
株主資本	867	892	＋25
その他包括利益	△43	3	＋47
少数株主持分	7	17	＋10
純資産　計	831	913	＋82
負債純資産 合計	2,128	2,088	△40

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

キャッシュ・フロー計算書

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

（単位：億円）

	2011年度	2012年度	増　減
経常利益	73	62	△11
たな卸資産の増減額	13	25	＋12
減価償却費	93	90	△4
その他	△19	△9	＋10
営業活動によるキャッシュ・フロー	160	168	＋8
設備投資	△73	△150	△78
その他	△4	2	＋7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77	△148	△71
フリーキャッシュ・フロー	83	20	△63
配当金の支払額	△14	△9	＋5
借入金返済他	△36	△41	△5
財政活動によるキャッシュ・フロー	△50	△50	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	7	＋6
現金及び現金同等物の増減額	34	△23	△57

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2013年度（2014年3月期）
業績予想について

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2013年度　業績予想

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

連結売上高は前年比2.7％の増収。
連結営業利益は前年比5.9％の増益、売上高営業利益率は0.1ポイント増の3.2％。

（単位　億円）

	2011年度	2012年度（A）	2013年度予想(B)	増減（B-A）
売上高	2,405	2,269	2,330	＋61
営業利益	106	70	74	＋4
経常利益	73	62	66	＋4
当期純利益	39	34	37	＋3
配当(円)	4.0	4.0	4.0	±0.0

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2013年度の状況

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

2012年度実績との比較

◆外部環境

○ー×：環境・影響の評価

海外経済	ー	海外経済の停滞
日本経済	○	震災復興需要が本格化
	○	円高の修正、株価の上昇の期待

◆トピー工業グループ

鉄鋼事業	○	形鋼：販売価格の上昇
	ー	社内材：建機用足回り部品向け生産量が緩やかに回復
	○	メタルスプレッド：確保
自動車・産業機械部品事業	ー	ホイール：震災復興で国内需要増。特にトラック向けが好調
	×	SGOR：鉱山向け需要が低迷
	○	履板・履帯：震災復興で国内需要増。中国需要も緩やかに回復

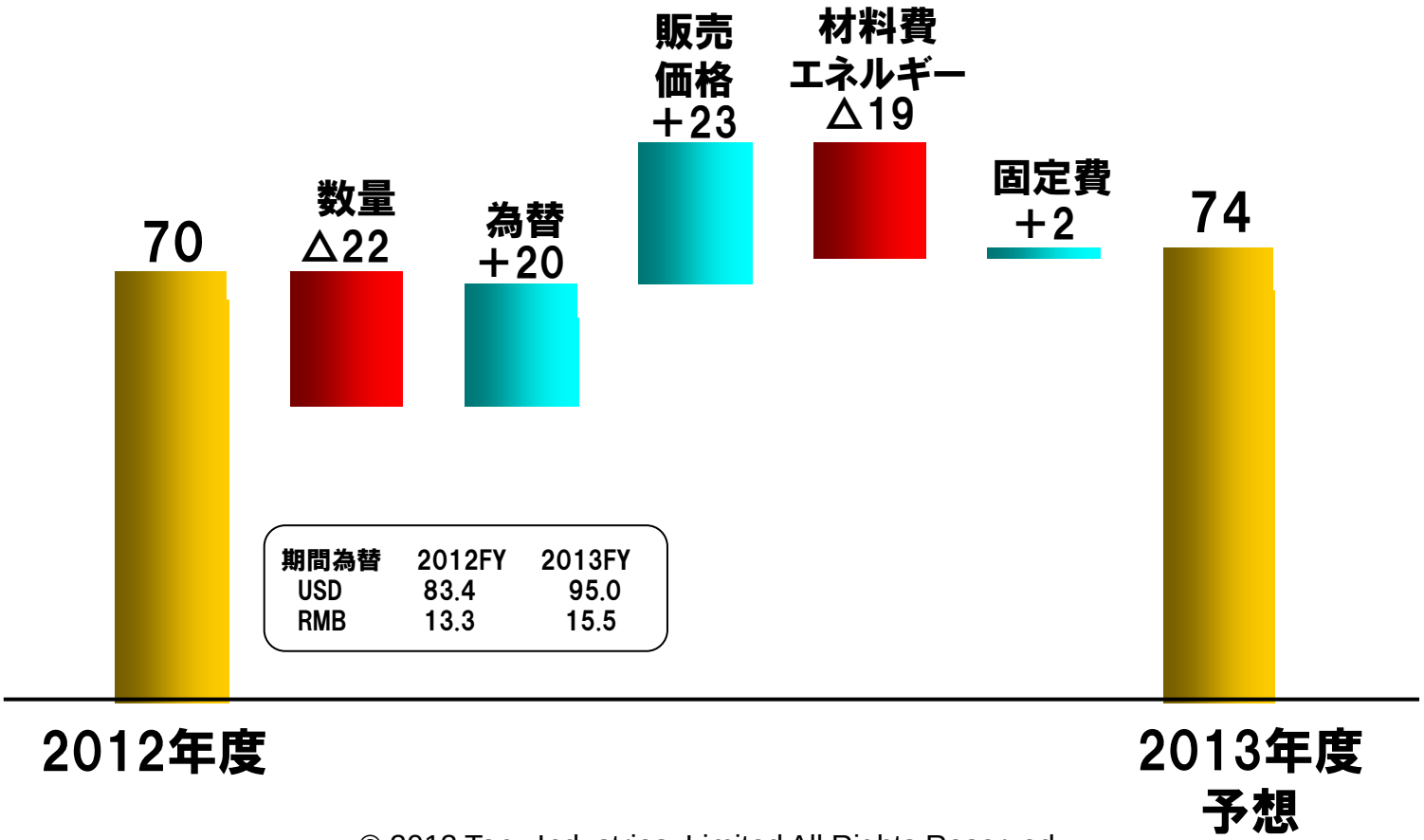
© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

連結営業利益増減要因予想

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

SGORの需要は依然として低迷するものの、建機部品の堅実な国内需要や中国の回復、鉄鋼事業を中心とした徹底的なコスト削減、メタルスプレッドの確保を織り込む。

（単位：億円）



© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

2013年度セグメント別業績予想

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

（単位　億円）

	2012年度		2013年度予想		増　減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼事業	676	7	750	31	＋74	＋24
自動車・産業機械部品事業	1,454	100	1,430	81	△24	△19
その他事業	139	5	150	10	＋11	＋5
消去	－	△42	－	△48	－	△6
連結　計	2,269	70	2,330	74	＋61	＋4

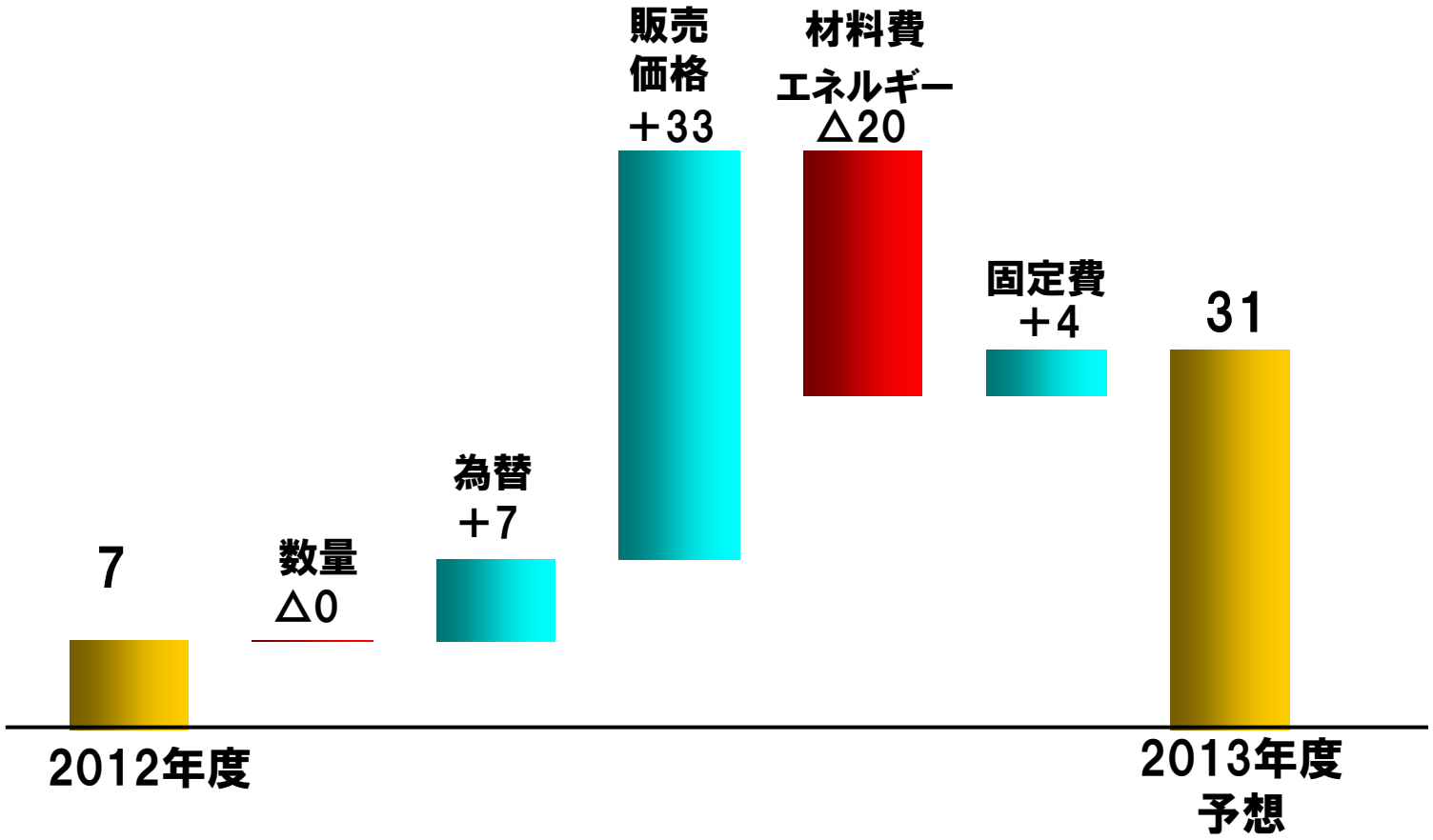
© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

鉄鋼事業　営業利益増減要因予想

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

販売価格の上昇によるメタルスプレッドの改善及び徹底したコスト・収益改善（＋13億円）により、23億円の増益。

（単位：億円）



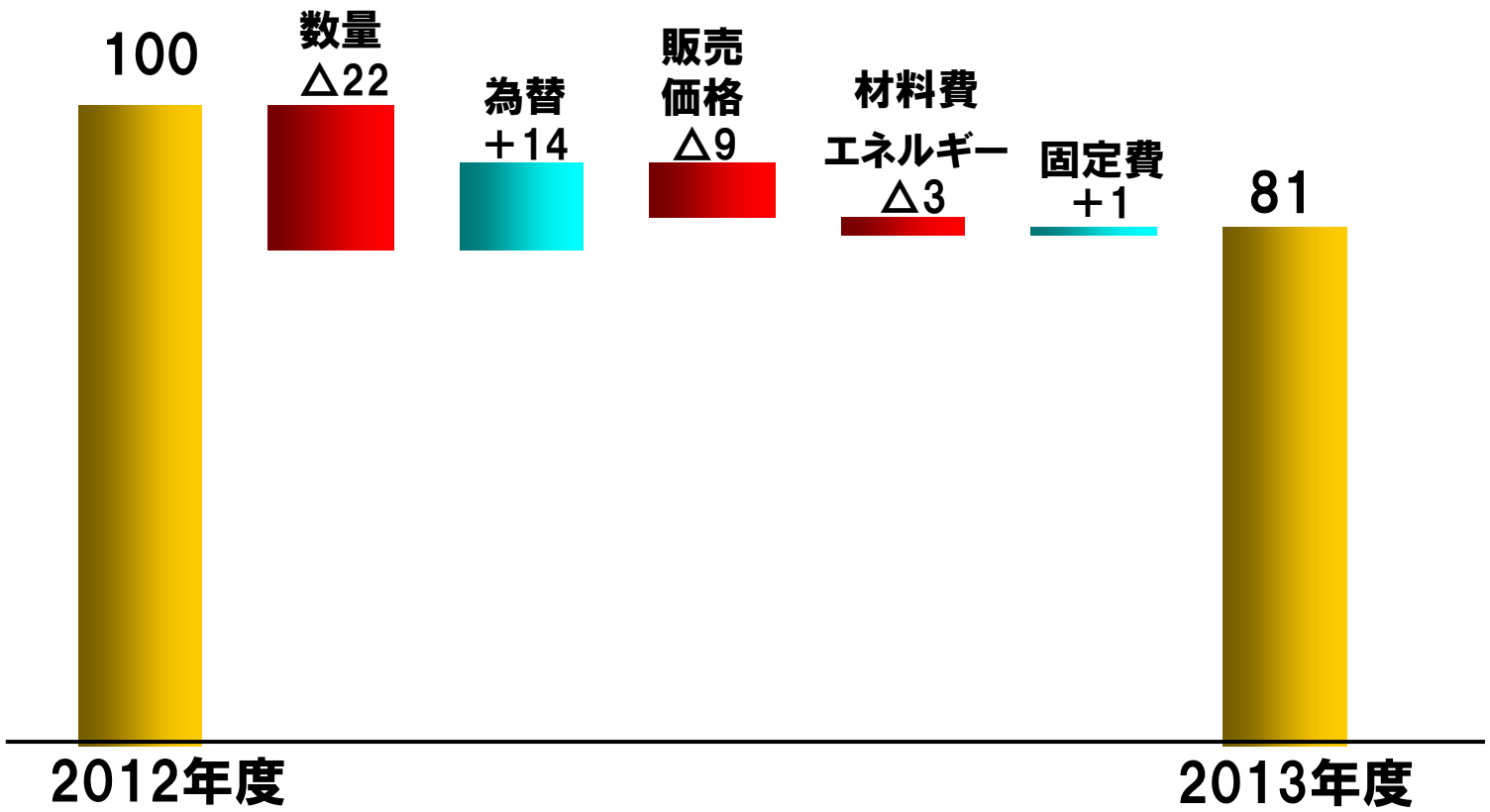
© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

自動車・産業機械部品事業
営業利益増減要因予想

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

円安等による費用減に加え徹底的なコスト削減を実施するが、販売数量の減、販売価格の下落及び材料費の増により19億円の減益。

（単位：億円）

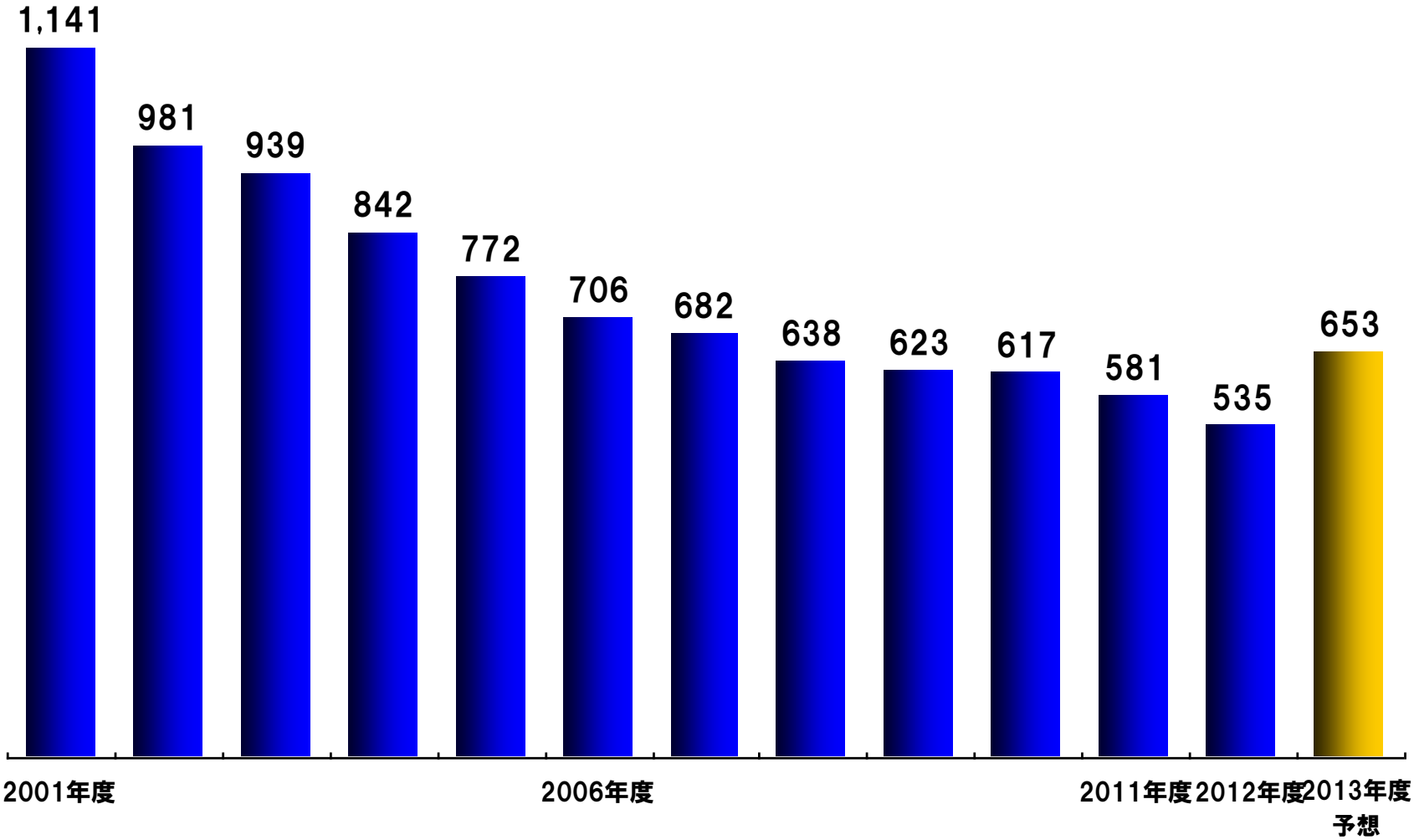


© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

有利子負債

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

（単位：億円）



© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

設備支払額

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

中期連結経営計画の実行により投資額が増加。主な投資内容は新製鋼工場と海外拠点設立関連。

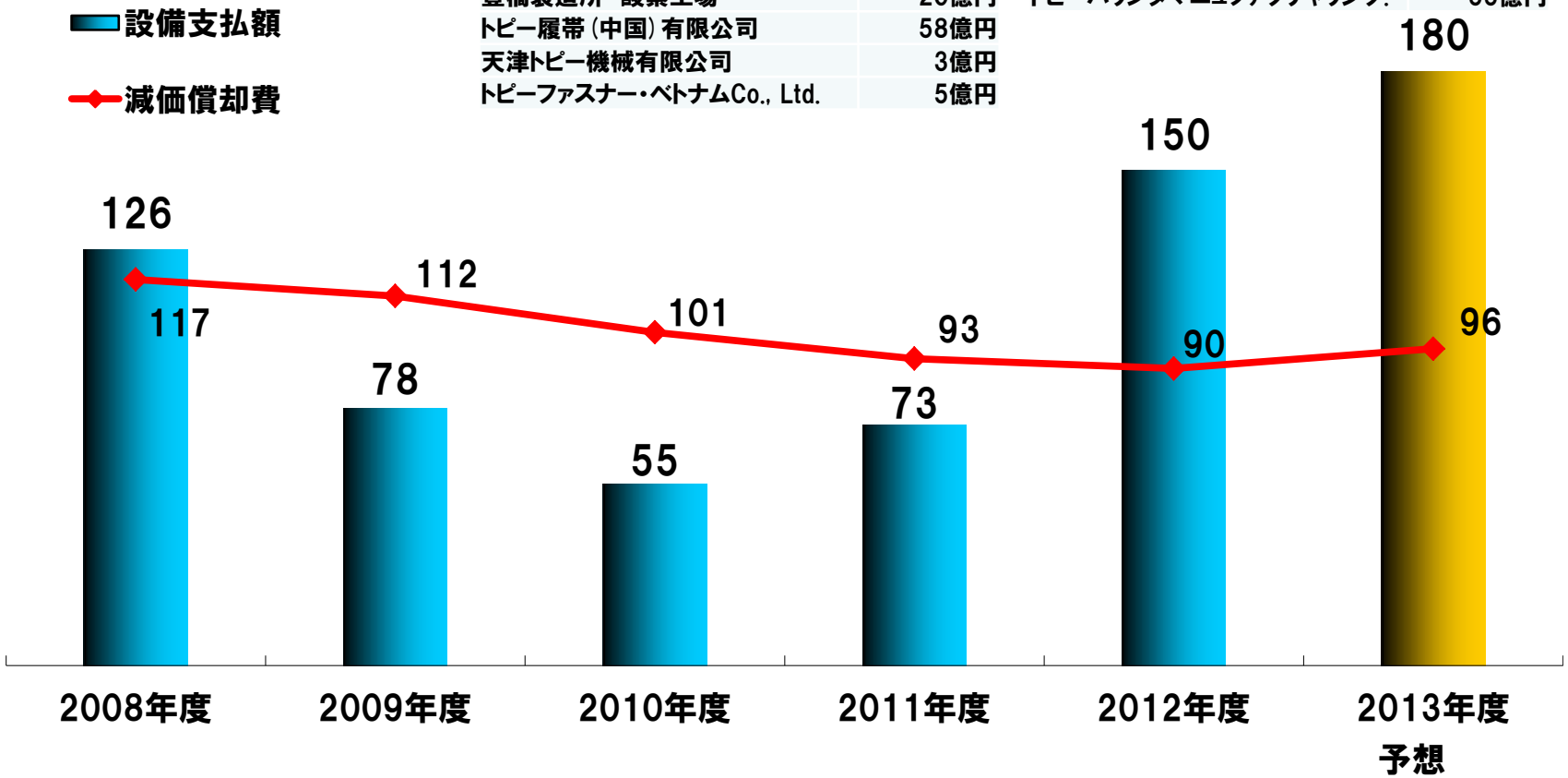
（単位：億円）

■2012年度　主な投資

豊橋製造所　新製鋼工場	41億円
豊橋製造所　酸素工場	20億円
トピー履帯（中国）有限公司	58億円
天津トピー機械有限公司	3億円
トピーファスナー・ベトナムCo., Ltd.	5億円

■2013年度　主な投資

豊橋製造所　新製鋼工場	70億円
トピーパリンダマニュファクチャリング.	55億円



© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

中期連結経営計画
Growth & Change 2015
重点テーマ進捗状況

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

中期連結経営計画
Growth & Change 2015

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

基本方針

グローバルでの成長と高収益体質への変革

■海外事業の量的成長
成長する新興国市場への対応
グローバルレベルで勝ち抜く事業基盤の実現

■国内事業の質的成長
強靭なコスト競争力の実現
競争力の高い商品、卓越した技術を武器に高付加価値品を拡大
海外展開を支えるマザー工場としての機能強化

数値目標

売上高営業利益率	6.4%
自己資本利益率(ROE)	9.6%
総資産利益率(ROA)	7.3%
D/Eレシオ	0.66

計数計画

売上高	2,815億円
(海外売上高比率)	25%
営業利益	180億円
当期利益	100億円

重点テーマ

海外事業の拡充(量的成長)
1. グローバルシェアの維持・拡大
2. グローバル供給体制の強化

国内事業基盤の強化(質的変革)
1. 製鋼設備の新鋭化による製造コストの抜本的改善
2. 生産性向上「つくりの変革」・原価低減活動の深化
3. 戦略・高付加価値製品の開発と拡販

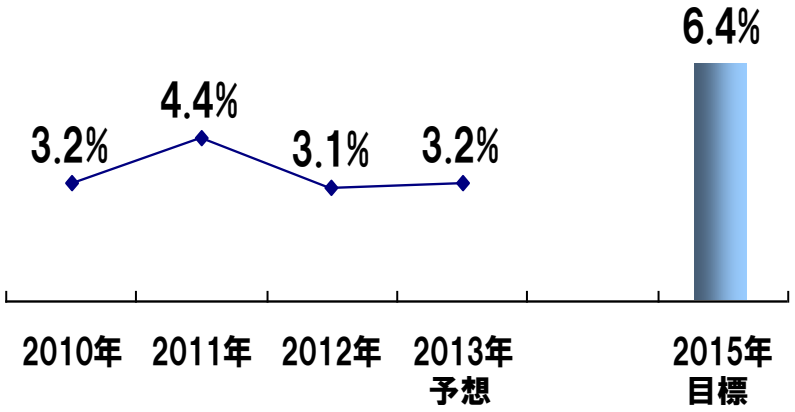
経営の高度化
1. 業務プロセスの改革
2. グローバルでのグループ経営の高度化
3. グローバルで戦える技術力の強化
4. リスクマネジメントシステムの深化

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

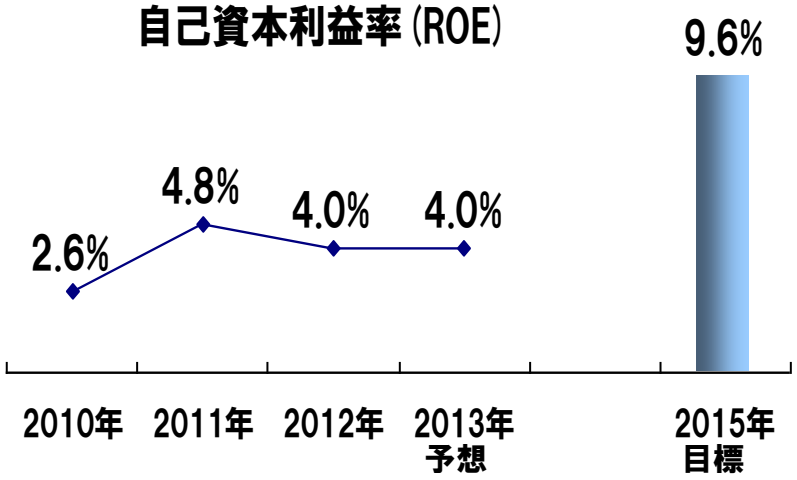
中期連結経営計画　進捗

流れるように美しい、技術と品質。 One-piece Cycle

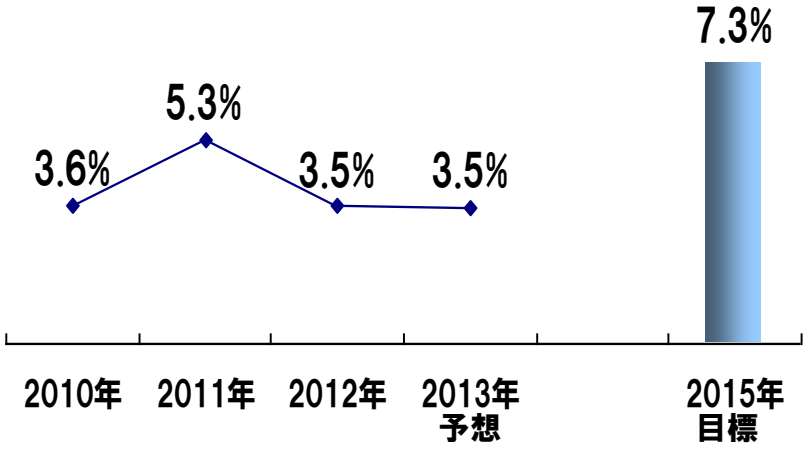
売上高営業利益率



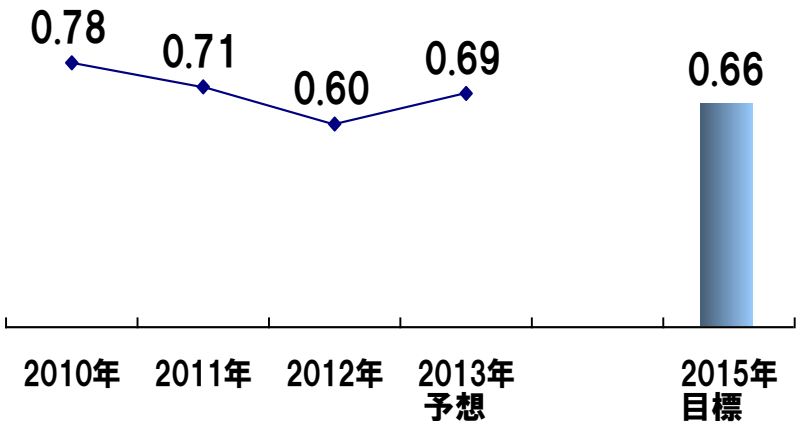
自己資本利益率(ROE)



総資産利益率(ROA)



D/E レシオ



© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、当社は一切責任を負いません。

One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。

© 2013 Topy Industries, Limited All Rights Reserved.